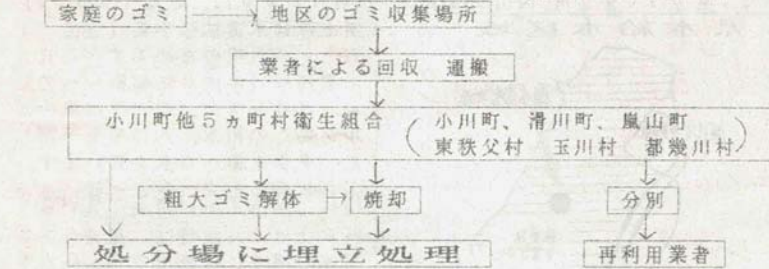


粗大ゴミの収集方法が4月より変わります。

粗大ゴミの回収を町の環境課に申し込んで、町が指定した日に業者が個別回収します。運搬料は有料となります。運搬料は品物によって違います。自分で衛生組合に直接持ち込んで処理する場合は無料です。

テレビ	500円	ダンス	90センチ未満	700円
冷蔵庫	90センチ未満	ベッド	90センチ以上	1000円
	90センチ以上		シングル	1000円
洗濯機	700円		ダブル	1500円
絨毯	500円	ふとん		200円
ワープロ	1000円	自転車	子供	300円
パソコン	1000円		大人	500円

嵐山町のゴミ処理は、町独自ではなく、小川町他5ヶ町村衛生組合で行われています。ゴミの回収は、嵐山町が業者に委託しています。



ゴミの量が 増大し 焼却施設が間に合いません。最終処分場の埋立地は 満杯に近い状態になっています。粗大ゴミは 年に2回、一度に収集されるため 業者、衛生組合で 対応するのがむずかしいものと思われます。個別申請による粗大ゴミ収集は ゴミの回収、処理が計画的になります。ゴミの減量化につながるでしょうか。

嵐山町は降雨災害の多いところです。

92年10月の大雨による災害(吉田杉山、巖形、將軍沢、越畑地区)復旧の工事を1835万円予算化しました。

嵐山町は、地盤が弱いのです。開発で山の保水力が減少すると大雨のときは川に一度に多量の雨が流入し、災害がおきます。

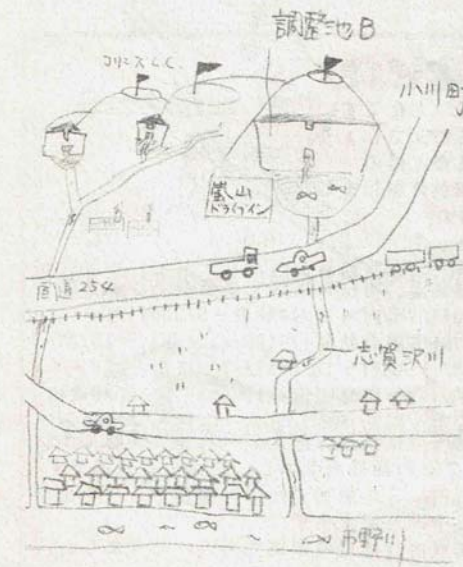
4月から嵐山町役場は完全週休2日制になります。

住民サービスが低下しないよう職員の増員を予定しています。

コリンズカンストリークラブ
ゴルフ場造成は、とさせませぬ！
工事の進み具合は、造成に先立って行う文化遺跡の発掘の予定は、計画地内の町道(ゴルフ場面積の9%)分の土地を町はコリンズと賃貸借契約をしたか。計画地内の沼、水路はコリンズに払い下げられたか。
（ミミ）工事は、全体で0.34%の進み具合。コリンズより文化財発掘依頼はないので文化財発掘の予定はたっていない。町道は国有財産から普通財産への移行の手続き中である。また、コリンズに貸し付けていない。コリンズは沼、水路の払い下げ申請したが、まだ、払い下げられていない。造成工事は遺跡発掘が終わってからです。
コリンズ計画地内の町道、沼、水路は、国から払い下げられないと工事できません。

コリンズの設計の調整は、大雨の時、下流が、あふれられる。
嵐山ドライブインの上方向に流れる調整池(ダム)は一日に二三八ミリ以上の雨が降ると水があふれる。そのため下流の志賀沢川の水があふれ、住民は水害にあう。この程度の雨は珍しくない。町で安全性を調査せよ。調整池は百年に一度の大雨(二七八ミリ)まで耐える設計基準であり安全性の問題はない。指導要綱の

十分な下調べが必要ですよ。



基礎以上の雨がふればあふれる。そのような雨がいつかは、自然現象なので予測できない。造成工事の安全性は町が安全と審査しているもので、町は調査しない。
地球温暖化の異常気象です。埼玉県は降雨基礎五十年に一度の雨が一年間に三度降っています。志賀沢下流の市野川は、三年に一度は降る雨までしか飲み込めない構造です。これ以上の開発が進むと嵐山町では、水害の被害が続出します。